かながわ☆はとば会主催　かながわ魅力探索ツアー

金沢文庫～鎌倉ハイキング

かながわ☆はとば会
幹事　小倉　仁志

日にち：2021 年 11 月 23 日（火・祝）

参加者：　大人　20 名　子供　2 名　　計：22 名

金沢文庫駅から 4 つのグループに分かれて、金沢文庫駅～永福寺跡（鎌倉）までの道のりを、約 5 時間かけて歩きました。

【コース】　行程：約 15ｋｍ
　＊2 ページ目の「円海山ハイキングマップ」をご参照ください。

金沢文庫駅西口（標高 2m）　⇒　能見堂跡　⇒　金沢自然公園　＊１.（標高 98m）　⇒

金沢市民の森　⇒　大丸山（昼食、標高 153m）　⇒　天園　⇒　瑞泉寺脇を通過　⇒

永福寺跡にて解散

【スケジュール】

10 時 00 分　　金沢文庫駅に集合　グループ編成、グループごとに自己紹介
↓
10 時 10 分　　ハイキング出発（グループごとに行動）
↓
12 時 20 分　　大丸山山頂　着　　<u>昼食：各自持参</u>
↓
13 時 10 分　　出発
↓
14 時 00 分　　天園　着
↓
15 時 00 分　　永福寺跡　着　解散

さあ、出発だ！

　心配していた前日の雨は当日未明に上がり、集合時刻には晴れてすがすがしい天気に回復した。朝 10 時、京急線の金沢文庫駅改札口前に集合。

　グループごとに分かれて簡単に自己紹介した後、鎌倉を目指して、いざ出発！

　コースの案内看板を目印に住宅街を歩いていく中、先頭グループがコースから外れてしまい、続くグループも同じ運命に。

　最後尾を歩いていた主幹事（小倉）は、コースアウトに気づき、あわてて先頭グループに追いつき、コースを修正するハプニングあり。

　ハイキングコースに入る前に道に迷うとは、主幹事の想定外だった。

まずは、六国峠ハイキングコース入り口から一列になって、通過地点の能見堂を目指す。

＞＞　以下は、中山琢水さんからの投稿コメントと写真です。
「金沢文庫から山道に入って５分くらいの岩間にあった小さな道祖神です。
駅近の身近な自然の中にも神様が祭ってあり、日本の文化を感じました。
タイトルは「身近な自然の中の小さな神様」」

まだ歩き始めたばかりで先は長いが、ちょっと一休み。

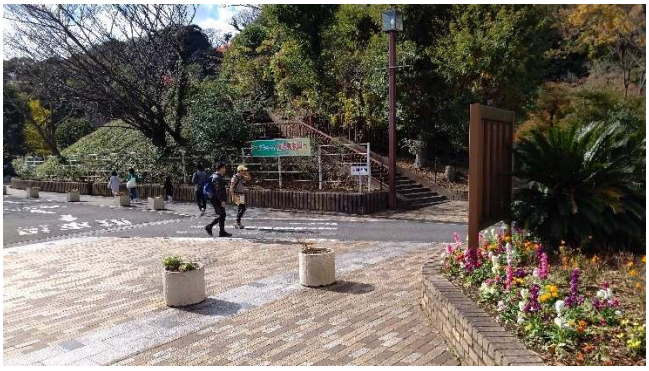
能見堂跡地周辺に到着。

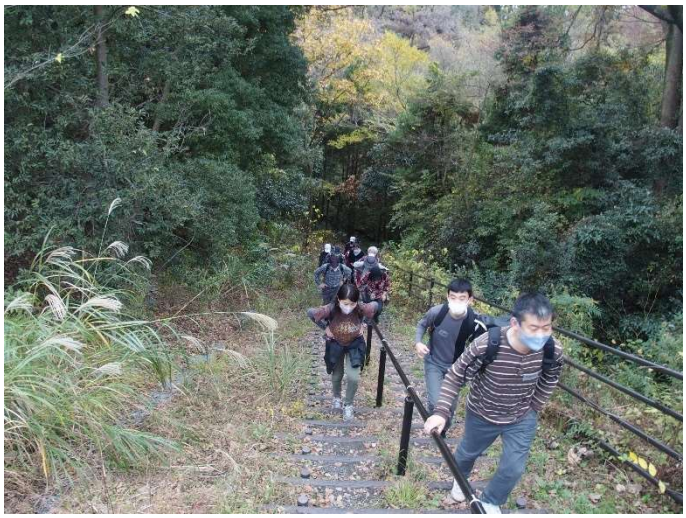
昔、能見堂が建っていたと思われる建物の基礎を探しながら、当時の能見堂の大きさを皆で確かめる。

能見堂跡を後にして、金沢動物園を目指す。

金沢動物園のゲートが見えたゾ！

金沢動物園入口ゲートをくぐり、「ののはな館」経由で大丸山に向かう。





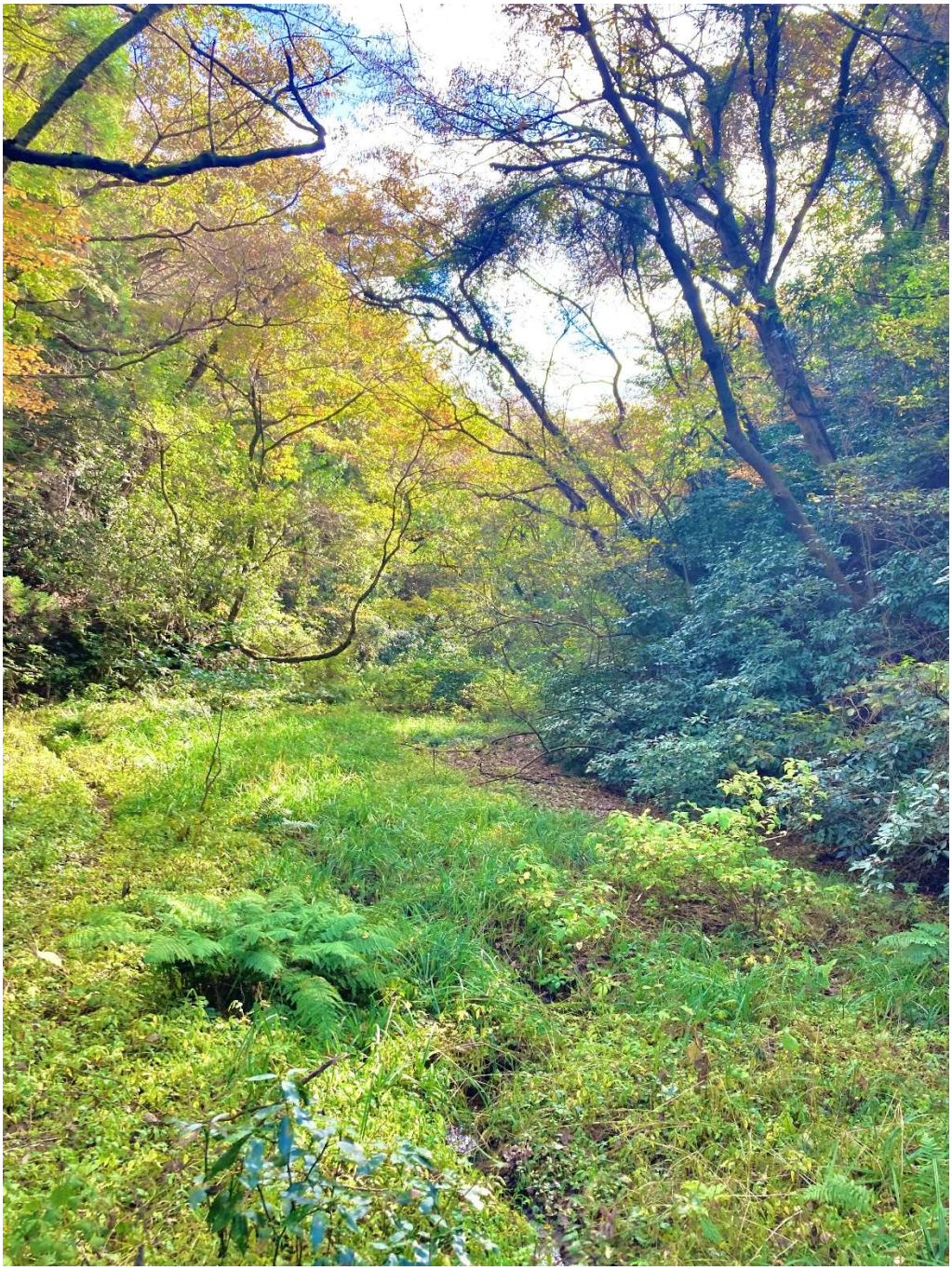
ひょうたん池を脇に眺め、「金沢市民の森」の静寂を感じつつ、歩みを進める。

＞＞　以下は、村松俊明さんからの投稿コメントと写真です。

「静かな佇まいながら美しい金沢市民の森　ひょうたん池」

今回のハイキングコースで一番の難所。延々と続く階段をひたすら登る。

＞＞　以下は、小島智世さんからの投稿写真です。
（筆者から一言：金沢自然の森の清涼感が伝わってくる一枚です）



ようやく大丸山山頂に到着。

＞＞以下は、小島智世さんからの投稿です。

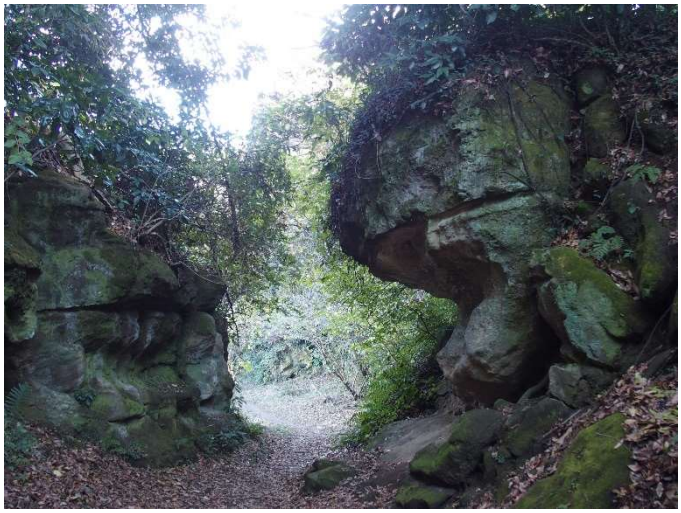
（筆者から一言：大丸山山頂からの眺め。横浜市金沢区、遠くに横須賀方面を望めます）

＞＞　以下は、溝呂木　聰（みぞろき　さとし）さんからの投稿写真です。

「鎌倉からの海と雲」　（筆者から一言：大丸山は横浜市なのですが・・・）

皆で輪になって昼食と自己紹介。
この１年半余り、新型コロナの感染防止の一環でオンラインのイベントばかり。
改めて、対面で話ができる良さを実感。

腹ごしらえが済んだら、次は天園だ。



コナラの道
11
ハチに注意

危険!!

＞＞　以下は、沼田和広さんからの投稿コメントと写真です。
「やった～。横浜市最高地点に到達だ。でも、意外と低いんだなあ」
翌日「流石に、足にきたようで、今朝、仕事に行く途中、階段でコケて、左足を捻挫してしまいました。皆さんもご注意ください」とのことでした。お疲れさまでした。

天園に着いたぞ。もう先は見えた！でも、ちょっと一休み。

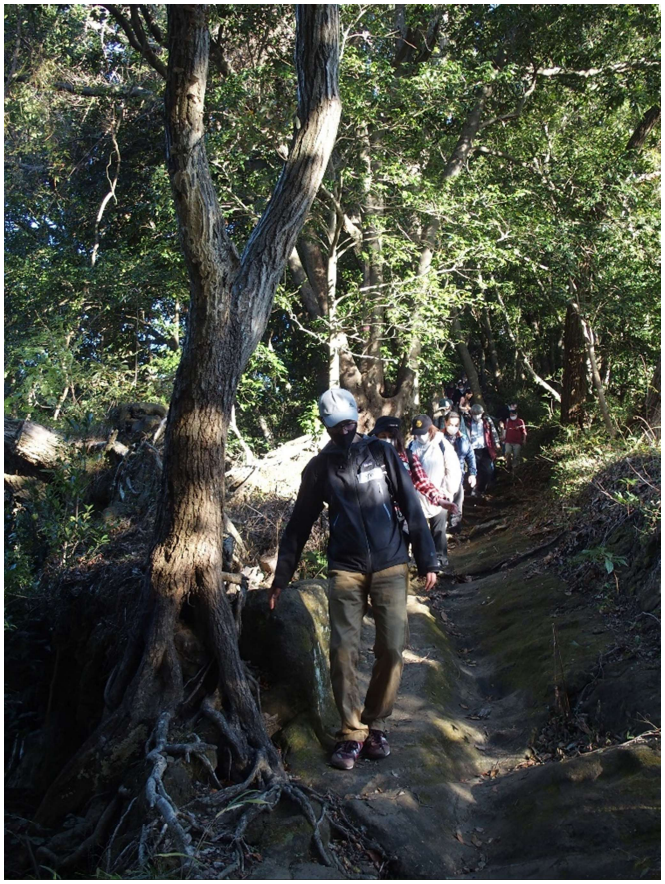
鎌倉市街を見下ろし、遠く伊豆半島を望む。

天園にて集合写真

＞＞　伊藤由美子さんからの投稿写真です。
（筆者がなんとかして集合写真を撮ろうと木の枝を使って、カメラのベルトをバックのステーに固定しているところです）

＞＞　以下は、村松俊明さんからの投稿写真です。
「みなとみらいバックの鎌倉カントリーの写真」（筆者：手前の女性はキャディさんかな？）

天園を出発して、瑞泉寺へ



さあ、最後のひと踏ん張り。

＞＞　以下は、坂本尚隆さんからの投稿コメントと写真です。

「横浜と鎌倉の間には、素敵な杉林があります。森林浴に、最適です」

あともう少し。

やっとハイキングの出口に出た！

永福寺跡に到着。

＞＞　以下は、近藤洋大（ひろお）さんからの投稿コメントと写真です。
永福寺（ようふくじ）跡の手前に広がる池の写真です。
河口湖の逆さ富士ではありませんが、池に逆さまに映った丘の景色がきれいでした。

＞＞　溝呂木　聰（みぞろき　さとし）さんからの投稿写真です。
「現場で何とかする！」集合写真を撮るために、幹事（小倉）が試行錯誤でカメラを固定している様子。

最後に、全員が無事にコースを踏破した記念に、集合写真を撮影。

解散後、ひとまず全員で鎌倉宮まで歩く。
鎌倉宮からバスで鎌倉駅へ向かう人もいれば、歩いて鎌倉駅に向かう人も。

＞＞以下は、山田昭彦さんからの投稿コメントと写真です。

「昨日の鎌倉ハイクは企画、メンバー、天気ともに最高で、久しぶりの自然を満喫できました。
　ありがとうございました。
　写真は前日の準備の時に、「ハイクのわくわくは前日の準備にあり」と感じて撮ったものです」

　山田さん同様、全員がしっかり準備したおかげで、全員ケガなく、ほぼ予定通りにハイキングを終えることができました。（ハイキングの翌日、筋肉痛の人が何人かいたとか）
　改めて、ご参加頂きました皆様に感謝いたします。

これからも、かながわ☆はとば会をよろしくお願いいたします。
以上